

表2 平成16年9月26日現在のHIV感染者及びAIDS患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	異性間の性的接触	1,213	398	1,611	250	663	913	1,463	1,061	2,524
	同性間の性的接触 ^{*1}	2,270	1	2,271	177	0	177	2,447	1	2,448
	静注薬物濫用	14	1	15	16	2	18	30	3	33
	母子感染	13	7	20	3	7	10	16	14	30
	その他 ^{*2}	68	27	95	18	13	31	86	40	126
	不明	404	56	460	243	473	716	647	529	1,176
	HIV合計	3,982	490	4,472	707	1,158	1,865	4,689	1,648	6,337
AIDS患者	異性間の性的接触	954	120	1,074	174	132	306	1,128	252	1,380
	同性間の性的接触 ^{*1}	730	1	731	76	2	78	806	3	809
	静注薬物濫用	7	1	8	11	0	11	18	1	19
	母子感染	9	3	12	1	4	5	10	7	17
	その他 ^{*2}	45	13	58	15	8	23	60	21	81
	不明	458	49	507	243	108	351	701	157	858
	AIDS合計 ^{*3}	2,203	187	2,390	520	254	774	2,723	441	3,164
凝固因子製剤による感染者 ^{*4}	1,416	18	1,434	-	-	-	1,416	18	1,434	

*1 両性間性的接触を含む。

*2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

*3 平成11年3月31日までの病状変化によるAIDS患者報告数154件を含む。

*4 「血液凝固異常症全国調査」による2003年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数
(生存中のAIDS既発症者数167名及び死亡者数564名を含む)

死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成16年9月30日)	191名
エイズ予防法 ^{*5} に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*6}	564名

*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

*6 「血液凝固異常症全国調査」による2003年5月31日現在の報告数